

形質変更時要届出区域台帳

名古屋市

整理番号	整 2024-10	指定年月日・指定番号	令和6年11月13日 指 - 247	所在地	名古屋市西区又穂町2丁目16番の一部及び17番の一部		
調製・訂正年月日		令和6年11月13日					
形質変更時要届出区域の概況		旧工場			面積	218.59㎡	
法第14条第3項の規定に基づき指定された形質変更時要届出区域にあっては、その旨				法第14条第3項の規定に基づき指定された形質変更時要届出区域である。			
最大形質変更深さより1メートルを超える深さの位置について試料採取等の対象としなかった土壤汚染状況調査の結果により指定された形質変更時要届出区域にあっては、その旨、当該試料採取等の対象としなかった深さの位置及び特定有害物質の種類							
土壤汚染のおそれの把握等、試料採取等を行う区画の選定等又は試料採取等を省略した土壤汚染状況調査の結果により指定された形質変更時要届出区域にあっては、その旨及び当該省略の理由							
汚染の除去等の措置が講じられた形質変更時要届出区域にあっては、その旨及び当該汚染の除去等の措置							
第58条第5項第10号から第13号までに該当する区域にあっては、その旨							
形質変更時要届出区域内の土壤の汚染状態	報告受理年月日	指定に係る特定有害物質の種類		適合しない基準項目		指定調査機関の名称	
	R6.10.16	鉛及びその化合物		含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準		株式会社湘南分析センター	
				含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準			
				含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準			
				含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準			
				含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準			
土地の形質の変更の実施状況	届出(着手)時期	完了時期	土地の形質の変更の種類		実施者	土壤搬出	汚染土壤の処理方法
						有・無	
						有・無	
						有・無	
						有・無	

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 「形質変更時要届出区域内の土壤の汚染状態」については、土壤その他の試料の採取を行った日、当該試料の測定の結果等を記載した書類を添付すること。

形質変更時要届出区域内の土壌の汚染状態

1 形質変更時要届出区域の所在地

名古屋市西区又穂町 2丁目16番の一部及び17番の一部（詳細は4のとおり）

2 試料の採取を行った日

令和 6年 5月15日～16日、 6月27日～28日、 9月19日

3 調査結果

表のとおり

4 形質変更時要届出区域及び試料採取位置図

図のとおり

表1 土壌ガス調査結果（ジクロロメタン・ベンゼン）

単位：volppm

地点名	ジクロロメタン	ベンゼン
A1-4	0.1未満	0.05未満
A1-5	0.1未満	0.05未満
A1-6	0.1未満	0.05未満
A2-2	0.1未満	0.13
B1-5	0.1未満	0.05未満
B1-6	0.1未満	0.05未満
B2-2	0.1未満	0.05未満
C1-5	0.1未満	0.05未満
C2-1	0.1未満	0.05未満
D1-5	0.1未満	0.05未満
D2-2	0.1未満	0.05未満
E1-6	0.1未満	0.05未満
E2-3	0.1未満	0.05未満

※ 網掛けは土壌ガス検出を示す

表2 土壌ガス追加調査結果（ベンゼン）

単位：volppm

地点名	ベンゼン
A2-1	0.05未満
A2-3	0.05未満

表3 土壌溶出量・地下水調査結果（ベンゼン）

単位：mg/L

地点名	試料採取深度 (GL-m)	ベンゼン
A2-2	表層	0.001未満
	0.5	0.001未満
	1.0	0.001未満
	2.0	0.001未満
	3.0	0.001未満
	4.0	0.001未満
	5.0	0.001未満
	6.0	0.001未満
	7.0	0.001未満
	8.0	0.001未満
	9.0	0.001未満
	10.0	0.001未満
	地下水	0.001未満
基準		0.01以下

表4 表層土壌調査結果（六価クロム化合物、鉛及びその化合物）

地点名	六価クロム化合物		鉛及びその化合物	
	土壌溶出量 (mg/L)	土壌含有量 (mg/kg)	土壌溶出量 (mg/L)	土壌含有量 (mg/kg)
A1 (1, 2, 3, 7, 9)	0.006	25未満	0.001未満	43
A1-4	0.005	25未満	0.006	110
A1-5	0.005未満	25未満	0.008	15
A1-6	0.005未満	25未満	0.016	19
A2 (1, 2, 3)	0.020	25未満	0.001未満	15未満
B1 (2, 3, 4, 5, 8)	0.012	25未満	0.001未満	54
B1-6	0.008	25未満	0.001	250
B2 (1, 2, 3)	0.010	25未満	0.001未満	140
C1 (2, 4, 5, 6, 7)	0.005未満	25未満	0.001未満	36
C2-1	0.005未満	25未満	0.001未満	54
D1 (3, 4, 5, 6, 8)	0.005未満	25未満	0.001未満	60
D2 (1, 2, 3)	0.005未満	25未満	0.003	30
E1 (3, 6, 9)	0.005未満	25未満	0.005	36
E2-3	0.005未満	25未満	0.003	15未満
定量下限値	0.005	25	0.001	15
基準	0.05以下	250	0.01以下	150

※ 網掛けは基準不適合を示す

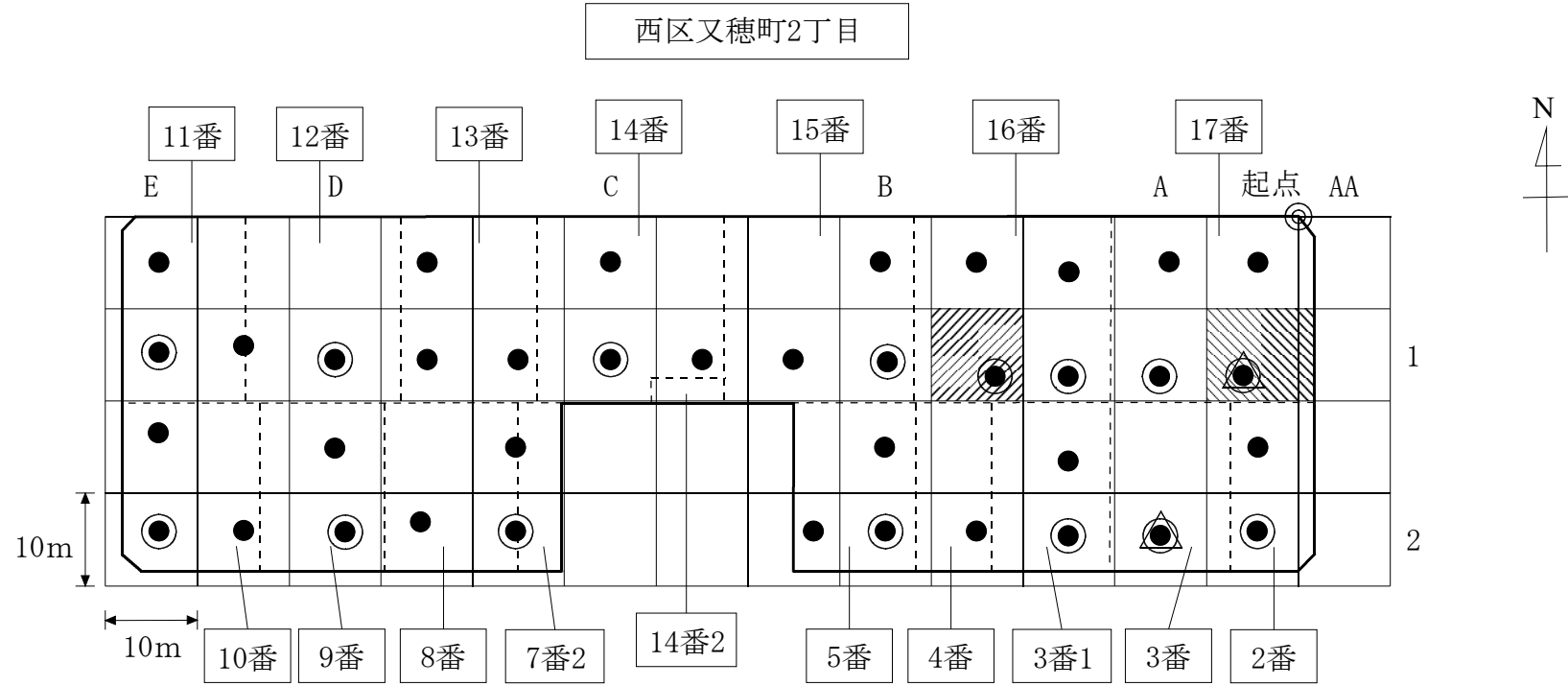
表5 深度・地下水調査結果（鉛及びその化合物）

地点名	試料採取深度 (GL-m)	鉛及びその化合物	
		土壌溶出量・地下水 (mg/L)	土壌含有量 (mg/kg)
A1-6	表層	0.016	
	1.0	0.012	
	2.0	0.002	
	3.0	0.053	
	3.5	0.012	
	4.0	0.002	
	5.0	0.001未満	
	地下水	0.002	
B1-6	表層		250
	0.6		1000
	1.0		40
	2.0		16
定量下限値		0.001	15
基準		0.01以下	150

※ 斜字は再掲を示す

※ 網掛けは基準不適合を示す

図 形質変更時要届出区域及び試料採取位置図



凡例

- 調査対象地 : 筆の境界
- : 土壌ガス試料採取地点 ● : 土壌試料採取地点 △ : 地下水採取地点
- 斜線 : 形質変更時要届出区域 (鉛及びその化合物 (土壌溶出量基準不適合))
- 斜線 : 形質変更時要届出区域 (鉛及びその化合物 (土壌含有量基準不適合))

単位区画凡例

地点名:A1-1

A		
1	2	3
4	5	6
7	8	9

1